

II 事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

公共下水道は、快適な市民生活や都市活動を支える基盤施設として重要な役割を果たしており、本市でも、下水道の積極的な整備と適正な維持管理を通して、生活環境の改善や浸水の防止、河川などの公共水域の水質保全に努め、豊かでうるおいのある水環境の創出に取り組んでいます。

現在、松本地区、四賀地区、安曇地区、梓川地区及び波田地区の5地区、12処理区で事業を実施しています。いずれの地区も事業区域内の整備をほぼ完了し、令和5年度末の下水道普及率は97.3%であり、事業も建設から維持管理・改築へ移行しています。

松本地区の下水道管渠施設は、平成12年度の概成後、定期的な点検・清掃や補修工事の維持管理に加え、計画的な老朽管改築に着手し、現在、国のストックマネジメント支援制度を活用して更生工法による改築を主に進めています。

浄化センター施設についても同支援制度のもと、機器設備等の計画的な更新を進めています。

また、地震災害時における下水道機能を最低限確保するため、管渠及び浄化センター施設において、耐震診断に基づき、ストックマネジメント計画と整合を図り耐震化工事を実施しています。

この他に松本市再生可能エネルギーの普及施設として、宮渕・両島浄化センターの消化ガス発電設備は順調に発電を続け、令和2年度に宮渕浄化センターに設置した太陽光発電設備は経費節減と地球温暖化防止対策に効果を発現しており、現在は増設工事を進めています。

さらに、最新のデジタル技術を活用し、事業の効率化や合理化を図る「水道DX(デジタルトランスフォーメーション)」の取組みの一つとして33か所のマンホールポンプ施設に運転状態をクラウド上で管理し、AI診断により精度の高い監視ができる装置を設置しています。

事業経営にあたっては、平成28年度に策定した中長期的な経営の基本計画である下水道事業経営戦略に加えて、令和元年度に、リスクマネジメントの観点から策定した松本市下水道ストックマネジメントに基づき、計画的に施設の改築・更新を進め、安定的、継続的な事業経営の実現に取り組んでいきます。

また、収支面では、平成10年度の地方公営企業法の全部適用当時に抱えていた累積欠損金を平成21年度に解消し、以降、経営は黒字基調となり、さらに平成28年度には企業債償還元金がピークを越え、資金面においても回復基調となっています。

令和5年度決算は、令和5年10月から令和6年3月まで国の臨時交付金を活用し、下水道使用料負担軽減事業を実施したことによる下水道使用料の減等により、営業損失を計上したものの、その分の他会計補助金の増等、長期前受金戻入や企業債支払利息等を含めた当年度の損益は、前年度に続き黒字決算となりました。

しかし、人口減少等に伴う使用料収益の減少が見込まれる一方、下水道施設の更新、改築などの財源確保が大きな課題となっています。そこで、処理施設の統廃合による集約化を図ります。

引き続き、浄化センター施設の消化ガス発電および太陽光発電による再生可能エネルギーの活用を推進し、長期展望のもと経営効率化に努めていきます。

なお、当年度の概況は次のとおりです。

ア 普及状況等

(ア) 普及率等

項 目	令和5年度 (a)	令和4年度 (b)	増減数 (a)-(b)=(c)	増減率(%) (c)/(b)×100
行政区域内人口(人)	234,421	235,720	△ 1,299	△ 0.6
処理区域内人口(人)	228,054	229,185	△ 1,131	△ 0.5
普及率(%)	97.3	97.2	0.1	—
水洗化人口(人)	225,664	226,573	△ 909	△ 0.4
水洗化率(%)	99.0	98.9	0.1	—

(イ) 処理水量等

項 目	令和5年度 (a)	令和4年度 (b)	増減数 (a)-(b)=(c)	増減率(%%) (c)/(b) × 100
年間総処理水量 (m ³)	36,992,343	36,179,026	813,317	2.2
日平均処理水量 (m ³)	101,310	99,343	1,967	2.0
日最大処理水量 (m ³)	129,811	114,476	15,335	13.4
年間有収水量 (m ³)	26,671,293	26,964,749	△ 293,456	△ 1.1
有 収 率 (%)	72.1	74.5	△ 2.4	—

イ 収益的収支の状況（消費税及び地方消費税を除く）

(ア) 下水道事業収益

総額は、6,999,575,404円で、前年度比209,708,233円(2.9%)の減収となりました。

減収の主なものは、下水道使用料の減905,287,642円(18.7%)等です。

(イ) 下水道事業費用

総額は、6,394,595,199円で、前年度比138,877,293円(2.2%)の増額となりました。

増額の主なものは、宮渕浄化センター費の増135,660,657円(20.1%)及び両島浄化センター費の増102,732,154円(29.9%)等です。

(ウ) 当年度純利益と未処分利益剰余金の処分

以上の結果、当年度純利益は604,980,205円で、前年度比348,585,526円(36.6%)の減となりました。

また、前年度繰越利益剰余金461,344,091円に当年度純利益604,980,205円とその他未処分利益剰余金変動額288,316,880円を足した当年度未処分利益剰余金は1,354,641,176円となりました。

この当年度未処分利益剰余金については、資本金に288,316,880円、減債積立金に670,000,000円を利益処分し、残る396,324,296円は、未処分のまま翌年度へ繰り越す予定です。

ウ 資本的収支の状況（消費税及び地方消費税を含む）

(ア) 資本的収入

総額は、4,108,408,124円で、前年度比1,701,619,357円(70.7%)の増収となりました。

増収の主なものは、国庫補助金の増1,030,002,000円(254.6%)企業債の増773,300,000円(78.2%)等です。

(イ) 資本的支出

総額は、6,521,303,683円で、前年度比1,773,361,769円(37.4%)の増額となりました。

増額の主なものは、国庫補助改良事業費の増1,850,957,561円(288.9%)、及び建設改良費の増1,766,651,602円(97.7%)等です。

(ウ) 資本的収支不足額の補てん

この結果、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額2,412,895,559円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額148,180,277円、当年度分損益勘定留保資金1,976,398,402円及び減債積立金取崩額288,316,880円で補てんしました。

エ 消費税及び地方消費税予定納付額

当年度予定納付税額は、137,855,700円で内訳は次のとおりです。

項 目	合 計 額	内 訳	
		収益的収支	資本的収支
仮受消費税及び地方消費税(a)	400,952,155 円	400,948,711 円	3,444 円
仮払消費税及び地方消費税(b)	522,979,085	202,584,196	320,394,889
控除対象外仮払消費税及び地方消費税(c)	259,882,630	87,671,462	172,211,168
予定納付税額(a)-((b)-(c))	137,855,700		

オ 建設改良工事の状況

建設改良工事費の総額は、3,506,540,180円であり、対前年度比1,765,814,523円増加しました。

工事の内容は次のとおりです。

主要な財源	工事の種類	工 事 費			
		令和5年度 (a)	令和4年度 (b)	増減額 (a)-(b)=(c)	増減率 (c)/(b)×100
国 庫	国庫補助処理場改良事業費	1,780,060,000 円	250,160,000 円	1,529,900,000 円	611.6 円
	国庫補助公共污水渠改良事業費	804,834,070	396,740,000	408,094,070	102.9
	国庫補助公共雨水渠建設費	226,690,000	81,830,000	144,860,000	177.0
	小 計	2,811,584,070	728,730,000	2,082,854,070	285.8
企業債	単独污水渠改良事業費	486,687,540	769,864,120	△ 283,176,580	△ 36.8
	単独処理場改良事業費	6,400,000	0	6,400,000	皆増
	単独処理場改良事業費	36,836,400	17,922,000	18,914,400	105.5
	小 計	529,923,940	787,786,120	△ 257,862,180	△ 32.7
自 己 資 金	単独公共污水渠建設費	152,546,290	211,717,860	△ 59,171,570	△ 27.9
	単独処理場改良事業費	0	2,674,100	△ 2,674,100	皆減
	単独特環污水渠建設費	12,485,880	8,657,000	3,828,880	44.2
	庁舎整備費	0	1,160,577	△ 1,160,577	皆減
	小 計	165,032,170	224,209,537	△ 59,177,367	△ 26.4
合 計		3,506,540,180	1,740,725,657	1,765,814,523	101.4

カ 事務事業の見直し

該当なし

(2) 経営指標に関する事項

令和5年度決算における経営成績について、経常収支比率は、前年度比5.6ポイント減の109.5%で単年度収支が黒字であることを示す100%以上となっており、経営が健全であることを示しています。

しかし、経費回収率は、前年度比29.0ポイント減の89.6%で、100%を下回っており、汚水処理に係る費用が、下水道使用料で賄えていないことを表しています。令和5年度は、地方創生臨時交付金を活用したことにより、下水道使用料が大きく減少したことが大きな要因です。

一方、資産の老朽化度合いを示す有形固定資産減価償却率は、前年度比1.5ポイント増の50.0%、管路の老朽化度合いを示す管路経年化率は、前年度同比の4.3%と年々老朽化が進んできていますが、更新した管路延長の割合を表す管路更新率は、0.6%となっています。将来の急激な更新需要の増加に備え、今後も健全経営が維持できるよう、計画的な更新に取り組む必要があります。

<経営指標の推移> (％)

指 標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収支比率	114.2	114.0	115.5	115.1	109.5
流動比率	158.9	164.8	190.1	225.1	185.2
経費回収率	120.1	121.1	119.2	118.6	89.6
有形固定資産減価償却率	44.1	45.8	45.0	48.5	50.0
管路経年化率	3.7	3.9	3.9	4.3	4.3
管路更新率	0.1	0.2	0.5	0.4	0.6

※ 下水道使用料負担軽減事業（令和5年10月から令和6年3月まで基本使用料を一定額減額）により、経費回収率が減少しています。

(3) 議会の議決事項

提出年月日	議決年月日	件 名	備 考
R5. 5.18	R5. 5.18	令和4年度松本市下水道事業会計補正予算（第3号）	報告
R5. 9. 4	R5. 9.22	令和5年度松本市下水道事業会計補正予算（第1号）	
	R5.11. 6	令和4年度松本市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分 令和4年度松本市公営企業会計決算の認定	
R6. 2. 8	R6. 3. 5	令和5年度松本市下水道事業会計補正予算（第3号）	
		令和6年度松本市下水道事業会計予算	
		令和5年度松本市下水道事業会計補正予算（第2号）	報告

（注1）R 5. 6.12 令和4年度松本市下水道事業会計予算繰越計算書（報告）

(4) 行政官庁許認可事項

申請年月日 変更申請年月日	申請先	件 名	許認可年月日 変更許可年月日
R 5. 4.14	国土交通大臣	令和5年度社会資本整備総合交付金交付申請（防災安全分）	R 5. 5.30
R 5. 4.14		令和5年度社会資本整備総合交付金交付申請（防災安全重点計画分）	R 5. 5.30
R 5. 4.14		令和5年度社会資本整備総合交付金交付申請	R 5. 6. 9
R 5. 4.14 R 6. 2. 8		令和5年度社会資本整備総合交付金交付申請（重点計画分）	R 5. 6. 9 R 6. 2.28

(5) 職員に関する事項

令和5年度松本市水道事業会計決算書と同じ

(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当なし

2 工 事

(1) 建設工事の概況

ア 管渠施設建設工事

(ア) 単独公共下水道汚水渠建設工事

工事件数 24 件
工 事 費 152,546,290 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和4年度 (都)中条白板線(白板工区) 改良に伴う下水道施設移設工事	・管布設工(HP)開削 φ800mm 10.7m ・マンホール工 特殊組立 矩形1500 1か所 ・マンホール工 3号 1か所 ・付帯工 一式	円 7,095,000	R5.2.20	繰越
			R5.12.20	
令和4年度 公共下水道 中段バイパス管布設工事	・管布設工(RM)推進 φ540mm 42.1m ・マンホール工 3号 1か所	35,222,000	R4.12.9	繰越
			R5.5.23	
令和5年度 (都)宮渕新橋上金井線道路 改築に伴う下水道施設移設工事	・管布設工(PRP)開削 φ200mm 179.1m ・マンホール工 1号 4か所 ・付帯工 一式	17,710,000	R5.5.24	
			R6.2.29	
令和5年度 (都)松本駅北小松線改良 に伴う下水道施設移設工事	・管布設工(PRP)開削 φ250mm 138.3m ・管布設工(VU)開削 φ200mm 1.6m ・マンホール工 1号 4か所 ・付帯工 一式	13,288,000	R5.7.27	
			R5.11.10	
令和5年度 県道惣社岡田線改築に伴う 下水道施設(花岡徹宅)移設工事	・取付管及び柵移設 ・試掘工	1,056,000	R5.7.6	
			R5.8.10	
令和5年度 市道7003号線改良に伴う 下水道施設移設工事	・鉄蓋取替調整	1,089,000	R5.7.10	
			R5.10.31	
令和5年度 丸の内雨水幹線整備に 伴う下水道施設移設工事	・舗装工	1,298,000	R5.7.11	
			R5.9.29	
令和5年度 丸の内雨水幹線整備に 伴う下水道施設撤去工事	・管路施設撤去工 ・鉄筋コンクリート管撤去 φ900mm	10,659,000	R5.8.25	
			R5.12.11	
令和5年度 県道惣社岡田線改築に伴う 下水道施設(花岡孝行宅)移 設工事	・公共汚水柵移設 ・撤去工	1,232,000	R5.7.25	
			R5.8.30	
令和5年度 市道1223号線 舗装本復旧工事	・舗装本復旧	1,276,000	R5.10.24	
			R5.12.28	
令和5年度 公共下水道 渚枝線工事	・管布設工(PRP)開削 φ200mm 4.0m ・マンホール工 1号 1か所 ・小口径マンホール φ300mm 1か所	1,100,000	R5.12.1	
			R5.12.14	

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和5年度 市道8114号線改良に 伴う下水道施設移設工事	・取付管及び柵移設 2 箇所	円 1,210,000	R6.2.5 R6.3.15	
令和5年度 公共下水道 野溝木一丁目枝線工事	・管布設工(VU)開削 φ200mm 25.2m ・マンホール工 1号 1箇所 ・小口径マンホール φ300mm 1箇所	2,849,000	R5.4.27 R5.7.14	
令和5年度 公共下水道 平田西一丁目枝線工事	・管布設工(VU)開削 φ200mm 51.3m ・マンホール工 1号 3箇所	6,622,000	R5.6.13 R5.9.29	
令和5年度 (都)出川双葉線改良に 伴う下水道施設移設工事	・管布設工(PRP)開削 φ200mm 178.2m ・マンホール工 1号 9箇所 ・取り付管取換工 7箇所 ・付帯工 一式	34,496,000	R5.8.9 R6.2.29	
令和5年度 寿北5丁目 枝線舗装復旧工事	・舗装本復旧 90㎡	1,298,000	R5.10.4 R5.12.22	
100万円未満工事 3件		1,848,000		
令和5年度 公共下水道 野溝木一丁目枝線工事 に伴う上水道施設移設補償	・上水道施設移設補償費	407,600	R5.5.16 R5.7.10	
マンホール鉄蓋購入費 3件	・松本市型マンホール鉄蓋 55組	4,534,640		
令和5年度 波田処理区流域接続に 係る地質調査業務委託	・一般調査業務 一式 ・解析等調査業務 一式	8,256,050	R5.11.13 R6.3.25	

HP：鉄筋コンクリート管 RM：レジンコンクリート管 PRP：リブ付硬質塩化ビニル管 VU：硬質塩化ビニル管

(イ) 国庫補助公共下水道建設工事

工事件数 3件
工 事 費 311,498,070円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和5年度 筑摩汚水幹線整備 に伴う施工協定	・下水道管渠施工協定 一式	円 100,000,000		繰越
令和5年度 筑摩汚水幹線整備 に伴う施工協定	・下水道管渠施工協定 一式	4,108,070		

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
国庫補助雨水渠負担金	・雨水渠建設負担金	円 207,390,000		

(ウ) 単独特環公共下水道污水渠建設工事
 工事件数 3 件
 工 事 費 4,763,880 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和5年度 下水道施設移設工事 松本空港線改築に伴う 下水道施設移設 その2工事	・公共柵移設 3 か所	円 1,958,000	R5.12.18 R6.2.29	
令和5年度 塩尻鍋割穂高線事業 に伴う下水道施設 修正設計業務委託	・下水道管渠実施設計 一 式	2,673,000	R5.6.13 R6.1.31	
マンホール鉄蓋購入費 1 件	・松本市型マンホール鉄蓋 2 組	132,880		

(エ) 単独流域特環公共下水道污水渠建設工事
 工事件数 2 件
 工 事 費 7,722,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和4年度 流域特環公共下水道 丸田第二マンホール ポンプ場機械設備工事	・脱着式水中污水ポンプφ50 1 基 ・制御盤設置 1 基	円 7,524,000	R4.11.1 R5.4.28	繰越
100万円未満工事 1 件		198,000		

(2) 改良工事の概況

ア 処理場施設改良工事

(ア) 国庫補助公共下水道改良工事

工事件数 8 件
 工 事 費 1,780,060,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和3年度 宮渕浄化センター 汚泥処理設備改築 ・耐震化工事委託 (令和3年度分)	・汚泥脱水設備他改築工事 一 式 ・汚泥棟電気設備改築工事 一 式 ・汚泥棟耐震化工事 一 式	円 239,300,000 (1,369,060,000)	R4.1.21 R7.3.28	繰越 R3-R4 債務負担 全体工事費 1,369,060,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和3年度 宮渕浄化センター 汚泥処理設備改築 ・耐震化工事委託 (令和4年度分)	・汚泥脱水設備他改築工事 一式 ・汚泥棟電気設備改築工事 一式 ・汚泥棟耐震化工事 一式	円 740,000,000 (1,369,060,000)	R4.1.21 R7.3.28	繰越 R3-R4 債務負担 全体工事費 1,369,060,000円
令和4年度 宮渕浄化センター No2、5汚泥脱水機 設備改築工事委託 (令和4年度分)	・汚泥処理設備工事 一式 ・電気設備工事 一式	111,740,000 (904,740,000)	R5.3.20 R7.3.31	繰越 R4-R6 債務負担 全体工事費 904,740,000円
令和3年度 両島浄化センター 汚泥処理設備他改築 ・耐震化工事委託 (令和3年度分)	・算盤型消化槽攪拌設備他改築工事 一式 ・算盤型消化槽耐震化工事 一式	148,400,000 (976,900,000)	R4.3.18 R6.3.22	繰越 R3-R5 債務負担 全体工事費 976,900,000円
令和3年度 両島浄化センター 汚泥処理設備他改築 ・耐震化工事委託 (令和4年度分)	・算盤型消化槽攪拌設備他改築工事 一式 ・算盤型消化槽耐震化工事 一式	461,500,000 (976,900,000)	R4.3.18 R6.3.22	繰越 R3-R5 債務負担 全体工事費 976,900,000円
令和3年度 両島浄化センター 汚泥処理設備他改築 ・耐震化工事委託 (令和5年度分)	・算盤型消化槽攪拌設備他改築工事 一式 ・算盤型消化槽耐震化工事 一式	14,000,000 (976,900,000)	R4.3.18 R6.3.22	繰越 R3-R5 債務負担 全体工事費 976,900,000円
令和4年度 宮渕浄化センター 高段中央監視設備改築詳細設 計及び塩素混和池耐震化基本 設計業務委託	・高段中央監視設備改築詳細設計 一式 ・塩素混和池耐震化基本設計業務委託 一式	39,600,000	R5.2.16 R6.3.29	繰越 R4-R5
令和4年度 両島浄化センター消化槽棟 耐震化詳細設計及び機械棟 耐震化基本設計業務委託	・消化槽棟耐震化詳細設計 一式 ・機械棟耐震化基本設計 一式	25,520,000	R5.2.16 R6.3.29	繰越 R4-R5

() は契約金額

イ 管渠施設改良工事

(ア) 国庫補助公共下水道改良工事

工事件数 16 件
工 事 費 622,126,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和4年度 公共下水道 中段汚水幹線 耐震化その2工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 1350 mm 111.9 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 1200 mm 32.4 m ・マンホール耐震化工 特殊矩形 6 か所 ・管口可とう化 φ 1350 mm 10 か所	円 136,040,000	R4.8.26 R5.7.21	繰越 単独と合算

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和4年度 公共下水道 中段污水幹線 耐震化その3工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 500 mm 191.0 m	33,600,000	円 R4.10.26	繰越 単独と合算
			R5.4.17	
令和4年度 公共下水道 丸の内第一排水区 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 79.7 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 300 mm 127.1 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 350 mm 45.1 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 400 mm 195.5 m	40,000,000	R5.3.23	繰越 単独と合算
			R5.9.22	
令和4年度 公共下水道 南深志第三排水区 管渠更生その2工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 116.5 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 300 mm 181.2 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 600 mm 321.9 m	90,000,000	R5.3.23	繰越 単独と合算
			R5.9.29	
令和4年度 公共下水道 北深志排水区 管渠更生その3工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 504.9 m ・管布設工 (VU) 開削 φ 200 mm 8.7 m	30,000,000	R5.3.22	繰越 単独と合算
			R5.8.31	
令和4年度 公共下水道 北部污水幹線 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 350 mm 176.6 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 400 mm 142.8 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 600 mm 136.5 m	60,000,000	R5.3.22	繰越 単独と合算
			R5.9.29	
令和4年度 公共下水道 南深志第二排水区 管渠更生その2工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 333.4 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 300 mm 47.1 m	10,000,000	R5.3.22	繰越 単独と合算
			R5.8.31	
令和4年度 公共下水道 西小松第一污水幹線 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 1004.1 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 45.4 m (夜間)	70,000,000	R5.3.22	繰越 単独と合算
			R5.10.31	
令和4年度 公共下水道 中段污水幹線 耐震化その2工事 施工監理業務委託	・施工監理業務委託	5,000,000	R4.10.3	繰越 単独と合算
			R5.7.21	
令和5年度 公共下水道 北深志幹線 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 294.4 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 400 mm 377.5 m ・管布設工 (VU) 開削 φ 200 mm 10.0 m	45,000,000	R5.8.28	単独と合算
			R6.2.29	
令和5年度 公共下水道 南深志第三排水区 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 38.4 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 400 mm 50.8 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 450 mm 54.3 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 500 mm 228.6 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 700 mm 35.5 m	53,000,000	R5.8.25	単独と合算
			R6.2.2	

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和5年度 公共下水道 中段汚水幹線 耐震化その3工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 1500 mm 50.8 m ・マンホール耐震化工 特殊矩形 1 か所 ・管口可とう化 φ 1500 mm 3 か所	円 45,000,000	R5.9.26	単独と合算
			R6.2.29	
令和5年度 公共下水道 島内犬飼新田他 マンホール改築工事	・マンホール更生工 特殊円形 2 基	8,000,000	R5.9.27	単独と合算
			R6.3.15	
令和4年度 渚中継ポンプ場 受変電他設備改築 及びポンプ設置工事委託 (令和4年度分)	・受変電他設備改築工事 一式 ・ポンプ設置工事 一式	54,786,000 (420,886,000)	R5.3.20	繰越 R4-R6 債務負担 全体工事費 420,886,000 円
			R7.3.31	
令和5年度 田川汚水幹線 耐震化診断調査 ・設計業務委託	・管渠耐震診断及び実施設計 一式	19,100,000	R5.6.27	単独と合算
			R6.3.8	
マンホール鉄蓋購入費 1 件	・松本市型マンホール鉄蓋 13 組	1,200,000		

() は契約金額

(イ) 単独改良工事

工事件数 32 件
工 事 費 486,687,540 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和4年度 公共下水道 青島第一マンホールポンプ場 改築工事	・マンホール工 3号 1 か所 ・管布設工 (PRP) 開削 φ 200 mm 2.1 m ・管布設工 (PE) 開削 φ 150 mm 9.9 m	円 12,826,000	R4.8.30	繰越
			R5.5.23	
令和4年度 公共下水道 青島第一マンホールポンプ場 機械設備工事	・機械設備工 φ 80 200 v 2 基 ・電気設備工 1 式	12,320,000	R4.8.30	繰越
			R5.5.23	
令和4年度 公共下水道 青島第二マンホールポンプ場 圧送管吐出口改築工事	・レジンマンホール 1号 1 か所 ・マンホール更生工 1号 1 か所 ・舗装工 288 m ² ・付帯工 1 式	11,088,000	R4.12.27	繰越
			R5.7.21	
令和4年度 公共下水道 中段汚水幹線 耐震化その2工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 1350 mm 111.9 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 1200 mm 32.4 m ・マンホール耐震化工 特殊矩形 6 か所 ・管口可とう化 φ 1350 mm 10 か所	9,974,000	R4.8.26	繰越 補助と合算
			R5.7.21	

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和4年度 公共下水道 中段污水幹線 耐震化その3工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 500 mm 191.0 m	7,936,000	円 R4.10.26	繰越 補助と合算
			R5.4.17	
令和4年度 公共下水道 丸の内第一排水区 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 79.7 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 300 mm 127.1 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 350 mm 45.1 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 400 mm 195.5 m	15,011,000	R5.3.23	繰越 補助と合算
			R5.9.22	
令和4年度 公共下水道 南深志第三排水区 管渠更生その2工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 116.5 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 300 mm 181.2 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 600 mm 321.9 m	24,708,000	R5.3.23	繰越 補助と合算
			R5.9.29	
令和4年度 公共下水道 北深志排水区 管渠更生その3工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 504.9 m ・管布設工 (VU) 開削 φ 200 mm 8.7 m	19,797,000	R5.3.22	繰越 補助と合算
			R5.8.31	
令和4年度 公共下水道 北部污水幹線 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 350 mm 176.6 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 400 mm 142.8 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 600 mm 136.5 m	23,446,000	R5.3.22	繰越 補助と合算
			R5.9.29	
令和4年度 公共下水道 南深志第二排水区 管渠更生その2工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 333.4 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 300 mm 47.1 m	36,222,000	R5.3.23	繰越 補助と合算
			R5.8.31	
令和4年度 公共下水道 西小松第一污水幹線 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 1004.1 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 45.4 m (夜間)	22,972,000	R5.3.23	繰越 補助と合算
			R5.10.31	
令和4年度 公共下水道 中段污水幹線 耐震化その2工事 施工監理業務委託	・施工監理業務委託	549,500	R4.10.3	繰越 補助と合算
			R5.7.21	
令和5年度 公共下水道 笹賀分区 管渠改築工事	・管布設工 (PRP) 開削 φ 200 mm 640.7 m ・マンホール工 1号 16基 ・マンホール工 小口径 1基 ・取付管取替工 80.0か所	85,206,000	R5.5.23	
			R6.1.31	

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和5年度 公共下水道 島内平瀬マンホール 改築工事	・マンホール防食工 2号 1基 ・舗装工（本復旧） 348.0㎡ ・鉄蓋取換調整工 4か所	円 8,965,000	R5.7.5	
			R5.10.31	
令和5年度 公共下水道 北深志幹線 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 294.4 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 400 mm 377.5 m ・管布設工（VU）開削 φ 200 mm 10.0 m	30,020,000	R5.8.28	補助と合算
			R6.2.29	
令和5年度 公共下水道 南深志第三排水区 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 38.4 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 400 mm 50.8 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 450 mm 54.3 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 500 mm 228.6 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 700 mm 35.5 m	29,456,000	R5.8.25	補助と合算
			R6.2.2	
令和5年度 公共下水道 中段汚水幹線 耐震化その3工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 1500 mm 50.8 m ・マンホール耐震化工 特殊矩形 1か所 ・管口可とう化 φ 1500 mm 3か所	5,721,000	R5.9.26	補助と合算
			R6.2.29	
令和5年度 公共下水道 本郷分区 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 250 mm 312.9 m	27,841,000	R5.10.6	
			R6.2.29	
令和5年度 公共下水道 蟻ヶ崎第一汚水幹線 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ 400 mm 129.1 m ・管渠内面被覆工 更生 φ 200 mm 61.6 m ・マンホール工 1号 2基 ・付帯工 一式	26,323,000	R5.10.27	
			R6.3.4	
令和5年度 公共下水道 深志三丁目 舗装復旧工事	・舗装工（本復旧） 40.0㎡	1,287,000	R5.10.5	
			R5.11.30	
令和5年度 中央三丁目汚水幹線 耐震化に伴う 舗装本復旧工事	・舗装（カラー舗装）本復旧 76.0㎡	1,298,000	R6.1.18	
			R6.3.19	
令和5年度 中央三・四丁目汚水幹線 耐震化に伴う 舗装本復旧工事	・舗装（カラー舗装）本復旧 52.0㎡	1,298,000	R6.2.19	
			R6.3.19	
100万円未満工事	2件 ・マンホール更生工 特殊円形 2基 ・覆工板設置 4㎡ ・舗装復旧 一式	1,526,000		

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和5年度 田川汚水幹線 耐震化診断調査 ・設計業務委託	・管渠耐震診断及び実施設計 一式	円 3,096,900	R5.6.27 R6.3.8	補助と合算
令和5年度 資材単価調査業務委託	・特別調査業務 一式	2,486,000	R5.4.10 R5.6.28	
公共下水道 笹賀分区 管渠改築に伴う ガス施設移設補償	・上水道施設移設補償費 一式	1,380,000	R5.11.6 R5.12.15	
公共下水道 犬飼新田他 マンホール改築に伴う 上水道施設移設補償	・上水道施設移設補償費 一式	127,600	R6.3.12 R6.3.18	
公共下水道 北深志排水区 管渠改築に伴う ガス施設移設補償	・上水道施設移設補償費 一式	4,109,000	R6.3.1 R6.3.25	
マンホール鉄蓋購入費 2件	・松本市型マンホール鉄蓋 10組	968,540		

(ウ) 処理場施設単独改良工事

工事件数 10件
工 事 費 34,086,400円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和5年度 宮渕浄化センター 太陽光発電用 機能増設工事	・太陽光発電表示の機能増設工事 一式	円 8,250,000	R5.9.6 R6.3.8	
令和5年度 宮渕浄化センター 管理棟4階LED 取替工事	・照明器具LED取替工事 一式	3,366,000	R5.10.10 R6.1.31	
令和5年度 両島浄化センター 管理棟照明LED 取替工事	・照明器具LED取替工事 一式	6,534,000	R5.7.27 R5.12.14	

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和5年度 四賀浄化センター LED 取替工事	・照明器具LED取替工事 一式	円 2,750,000	R5.9.12 R6.1.19	
令和5年度 上高地浄化センター トイレ改修工事	・大便器、手洗器、水栓、電源他 一式	1,298,000	R5.10.2 R5.10.31	
令和5年度 上高地浄化センター LED 取替工事	・照明器具LED取替工事 一式	3,274,700	R5.7.31 R5.12.28	
令和3年度 宮沢浄化センター汚泥処理設 備他 改築・耐震化工事委託	・汚泥脱水設備他改築工事 一式 ・汚泥棟電気設備改築工事 一式 ・汚泥棟耐震化工事 一式	6,000,000	R4.1.21 R6.3.22	
令和3年度 両島浄化センター汚泥処理設 備他 改築・耐震化工事委託	・算盤型消化槽攪拌設備他改築工事 一式 ・算盤型消化槽耐震化工事 一式	4,000,000	R4.3.18 R6.3.22	
令和4年度 両島浄化センター消化槽棟 耐震化詳細設計及び機械棟 耐震化基本設計業務委託	・消化槽棟耐震化詳細設計 一式 ・機械棟耐震化基本設計 一式	1,180,000	R5.2.16 R6.3.22	
100万円未満工事 1件	・宮沢浄化センター電源操作業務 一式	183,700		

(3) 保存（維持管理）工事の概況

ア 管渠費施工工事

工事件数 55件

工 事 費 57,169,200円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
マンホール鉄蓋取替調整工事 36件	・マンホール鉄蓋等の 取替及び高さ調整工事 323カ所	円 39,319,500		
管路施設補修工事 13件	・破損や閉塞に伴う 管路施設の補修等工事	12,547,700		
緊急管路清掃工事 6件	・堆積物等により閉塞した 本管及び取付管の緊急対応工事	5,302,000		

イ ポンプ場費施工工事

工事件数 1 件
工 事 費 169,400 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
100 万円未満工事 1 件	・ 渚中継ポンプ場引込柱工事	円 169,400		

ウ 宮渕浄化センター費施工工事

工事件数 10 件
工 事 費 4,688,200 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度宮渕浄化センター 1-1 卵形消化槽 ドラフトチューブ内マップ除去工事	・ 槽内汚泥の浚渫工事 一式	円 1,232,000	R5.10.26 R5.11.30	
100 万円未満工事 9 件	・ 本村公民館照明設備工事 他	3,456,200		

エ 両島浄化センター費施工工事

工事件数 8 件
工 事 費 4,653,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度両島浄化センター 2-2 消化槽整備工事	・ 消化槽の浚渫工事 一式	円 1,243,000	R5.5.29 R5.8.4	
100 万円未満工事 7 件	・ ポンプ井整備工事他	3,410,000		

オ 四賀浄化センター費施工工事

工事件数 2 件
工 事 費 5,241,500 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度四賀浄化センター 給水ポンプユニット整備工事	・ 給水ポンプユニットの設置	円 4,917,000	R5.11.1 R6.3.12	
100 万円未満工事 1 件	・ 場内剪定等環境整備工事	324,500		

カ 上高地浄化センター費施工工事

工事件数 1 件
工 事 費 1,221,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度上高地浄化センター 回分槽貯留槽等整備工事	・ 回分槽貯留槽等整備工事	円 1,221,000	R5.11.20 R5.12.15	

キ 波田浄化センター費施工工事

工事件数 1 件

工事費 225,500 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
100 万円未満工事 1 件	・ 場内剪定等環境整備工事	円 225,500		

3 業 務

(1) 業務量

項 目	令和 5 年度	令和 4 年度	比 較	
			増 減	比 率
行政区域内人口 (人)	234,421	235,720	△ 1,299	△ 0.6
処理区域内人口 (人)	228,054	229,185	△ 1,131	△ 0.5
普及率 (%)	97.3	97.2	0.1	-
水洗化人口 (人)	225,664	226,573	△ 909	△ 0.4
水洗化率 (%)	99.0	98.9	0.1	-
整備面積 (ha)	5,938	5,934	4	0.1
管路延長 (m)	1,306,787	1,305,743	1,044	0.1
年間総処理水量 (m ³)	36,992,343	36,179,026	813,317	2.2
年間有収水量 (m ³)	26,671,293	26,964,749	△ 293,456	△ 1.1
有収率 (%)	72.1	74.5	△ 2.4	-
処理能力 (m ³ /日)	122,480	122,480	0	0.0
日平均処理水量 (m ³ /日)	101,310	99,343	1,967	2.0
日最大処理水量 (m ³ /日)	129,811	114,476	15,335	13.4
日最小処理水量 (m ³ /日)	77,113	78,452	△ 1,339	△ 1.7

(2) 事業収入に関する事項

科 目	金 額	構成比	前年度金額	前年度比	備 考
	円	%	円	%	
下水道事業収益	6,999,575,404	100.0	7,209,283,637	97.1	有収水量 1 m ³ 当たりの 下水道使用料 147 円 39 銭
営業収益	4,301,166,686	61.5	5,235,449,474	82.2	
下水道使用料	3,931,002,596	56.2	4,836,290,238	81.3	
一般会計負担金	364,960,000	5.2	393,150,000	92.8	
その他営業収益	5,204,090	0.1	6,009,236	86.6	
附帯事業収益	76,378,107	1.1	79,350,102	96.3	
売電事業収益	76,378,107	1.1	79,350,102	96.3	
営業外収益	2,621,900,841	37.4	1,885,172,587	139.1	
受取利息及び配当金	2,611,011	0.0	957,438	272.7	
他会計補助金	950,315,741	13.6	63,933,106	1,486.4	
長期前受金戻入	1,666,524,503	23.8	1,817,922,906	91.7	
その他雑収益	2,449,586	0.0	2,359,137	103.8	
特別利益	129,770	0.0	9,311,474	1.4	
固定資産売却益	0	0.0	2,012,771	皆減	
過年度損益修正益	129,770	0.0	7,298,703	1.8	

(3) 事業費に関する事項

科目	金額	構成比	前年度金額	前年度比	備考
	円	%	円	%	
下水道事業費用	6,394,595,199	100.0	6,255,717,906	102.2	
営業費用	5,980,001,701	93.5	5,828,573,881	102.6	
管渠費	247,634,847	3.9	242,130,094	102.3	
ポンプ場費	18,330,925	0.3	10,183,815	180.0	
宮渕浄化センター費	810,164,356	12.7	674,503,699	120.1	
両島浄化センター費	446,603,493	7.0	343,871,339	129.9	
四賀浄化センター費	37,090,198	0.6	34,048,265	108.9	
上高地浄化センター費	56,829,241	0.9	54,404,182	104.5	
波田浄化センター費	150,761,658	2.3	136,692,342	110.3	
水質規制費	42,665,734	0.7	41,633,251	102.5	
普及促進費	20,561,832	0.3	24,153,507	85.1	
水洗便所等築造資金 融資斡旋事業費	4,508,437	0.1	4,745,266	95.0	
業務費	241,154,803	3.8	261,656,224	92.2	有収水量 1 m ³ 当たりの 汚水処理原価 164 円 43 銭
総係費	175,154,786	2.7	199,958,231	87.6	
減価償却費	3,598,203,038	56.2	3,614,950,852	99.5	
資産減耗費	20,599,205	0.3	82,166,091	25.1	
流域下水道 維持管理負担金	109,739,148	1.7	103,476,723	106.1	
附帯事業費用	43,322,135	0.7	52,121,894	83.1	
売電事業費用	43,322,135	0.7	52,121,894	83.1	
営業外費用	367,531,284	5.7	372,341,774	98.7	
支払利息及び企業債 取扱緒費	279,859,822	4.4	346,554,181	80.8	
雑支出	87,671,462	1.3	25,787,593	340.0	
特別損失	3,740,079	0.1	2,680,357	139.5	
固定資産売却損	0	0.0	0	0.0	
過年度損益修正損	3,740,079	0.1	2,680,357	139.5	

(4) その他主要な事項

該当なし

4 会計

(1) 重要契約の要旨

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約先
R 5. 6.22	円 147,950,000	【収益的支出】 令和5年度 宮渕浄化センター 終沈汚泥掻寄機 修繕	水ingエンジニアリング(株)
R 5. 9.19	107,283,000	【資本的支出】 令和5年度 公共下水道 中段汚水幹線耐震化 その2工事	(株)フカサワイール
R 5. 9.25	142,571,000	【資本的支出】 令和5年度 公共下水道 中段汚水幹線耐震化 その1工事	松本土建(株)
R 5.11.29	247,280,000	【資本的支出】 令和5年度 公共下水道 中段汚水幹線改築工事	清水口建設(株)

ア 令和5年度企業債の借入状況は次のとおりです。

(ア) 建設企業債

a 企業債同意及び借入状況

事業名	同意額	同意年月日	借入先及び借入金額	借入年月日	備考
公共下水道 事業	千円 R3年度同意 1,607,000	R 3. 9.30 3市町村第483号 R 4. 3.22 3市町村第839号 R 4. 3.31 3市町村第942号	地方公共団体金融機構 156,900千円	R 6. 3.28	R3年度起債 繰越分
公共下水道 事業	R4年度同意 2,595,200	R 4. 9.30 4市町村第553号 R 5. 3.24 4市町村第1082号	地方公共団体金融機構 1,166,300千円 (残額116,800千円は 令和6年度借入予定)	R 6. 3.28	R4年度起債 繰越分
公共下水道 事業	1,498,400	R 5. 9.29 5市町村第478号 R 6. 3.22 5市町村第1072号 R 6. 3.29 5市町村第1081号	地方公共団体金融機構 416,800千円 (残額800,500千円は 令和6年度借入予定)	R 6. 3.28	不用額 281,100千円
脱炭素化 事業	100,800	R 5. 9.29 5市町村第478号	地方公共団体金融機構 15,000千円 (残額75,400千円は 令和6年度借入予定)	R 6. 3.28	不用額 10,400千円
流域下水道 事業	8,000	R 5. 9.29 5市町村第478号	地方公共団体金融機構 6,900千円	R 6. 3.28	不用額 1,100千円

b 借入条件

借入先	利率	償還方法	償還期日	償還終期	備考
地方公共団体金融機構 (R3年度起債繰越分)	0.800%	半年賦元利均等 15年償還 (内1年据置)	毎年9月20日 3月20日	R21. 3.20	借入額 156,900千円
地方公共団体金融機構 (R4年度起債繰越分)	0.800%	半年賦元利均等 15年償還 (内1年据置)	毎年9月20日 3月20日	R21. 3.20	借入額 508,700千円
地方公共団体金融機構 (R4年度起債繰越分)	1.400%	半年賦元利均等 30年償還 (内1年据置)	毎年9月20日 3月20日	R36. 3.20	借入額 657,600千円
地方公共団体金融機構	0.80%	半年賦元利均等 15年償還 (内1年据置)	毎年9月20日 3月20日	R21. 3.20	借入額 24,400千円
地方公共団体金融機構	1.400%	半年賦元利均等 30年償還 (内1年据置)	毎年9月20日 3月20日	R36. 3.20	借入額 414,300千円

イ 令和5年度の企業債償還状況は次のとおりです。

借入先	借入 総件数	償還元金		支払利息		合計
		該当件数	金額	該当件数	金額	
	件	件	円	件	円	円
財務省財政融資資金	83	82	1,083,655,923	83	115,752,641	1,199,408,564
地方公共団体金融機構	141	117	830,299,675	132	92,790,418	923,090,093
かんぽ生命保険	8	8	715,545,970	8	70,081,184	785,627,154
八十二銀行	1	1	4,360,000	1	315,233	4,675,233
松本信用金庫	1	1	11,600,000	1	863,707	12,463,707
長野県信用組合	1	1	384,000	1	56,639	440,639
合計	235	210	2,645,845,568	226	279,859,822	2,925,705,390

(注1) 企業債借入総件数235件のうち、償還元金については25件が据置期間内であり、支払利息については9件が令和6年度以降支払いとなるため、当年度の支払いはありません。

5 附帯事項

該当なし

6 その他

(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実

該当なし

(2) その他

該当なし